

NHK NEWS WEB

2021年（令和3年）10月21日 木曜日

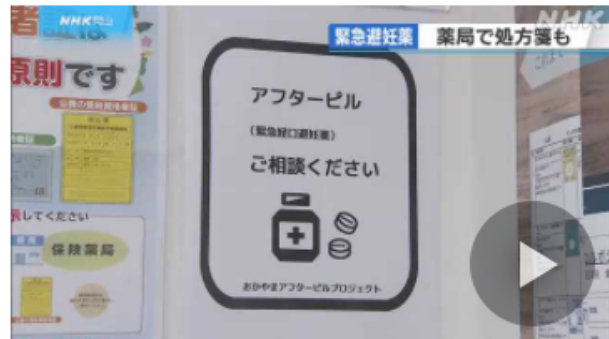
文字サイズ 小 中 大

岡山 NEWS WEB

◀ 岡山放送局 トップ

「緊急避妊薬」薬局でオンライン診療受け購入 県内で始まる

10月14日 16時49分



意図しない妊娠を防ぐための「緊急避妊薬」を、薬局で医師のオンライン診療を受けた上で購入できるようにする取り組みが、10月から岡山県内で始まりました。

この取り組みは、岡山市北区で産婦人科医院を経営する上村茂仁医師が、県内の薬局と連携して10

全国のニュース



中国 瀋陽 飲食店で大規模なガス爆発 3人死亡 30人以上けが 15時21分



東京都 認証店の要請解除後 5人以上の利用に接種証明提示検討 15時25分



株価 500円以上下落 原油高騰で投資家の警戒感が背景に 15時35分

月から始めました。

薬局内の個室に設けられパソコンの画面を通じて上村医師が、訪れた人にオンラインで診療をした上で処方箋を出し、薬局にある緊急避妊薬を購入・服用してもらうことができます。

緊急避妊薬は性行為から72時間以内に服用すれば、高い確率で妊娠を防げるとされていますが、国内では医師の処方箋がないと入手できません。

これまで自宅などでオンライン診療を受けてから、薬局を訪れて薬を処方してもらったり、自宅まで届けてもらったりすることはできましたが、新たな取り組みでは、薬局ですぐに服用ができるためより速やかに対処できます。

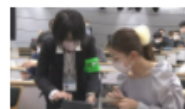
オンライン診療が受けられる薬局は、岡山市や倉敷市、津山市など合わせて21か所で、14日までに10代と20代の女性2人が利用したということです。

上村医師は「意図しない妊娠を防ぐには、できるだけ早く薬を飲むことが必要なので、地域に根付いた薬局で、気軽に相談できる態勢を整えていきたい」と話していました。

緊急避妊薬をめぐっては、医師の処方箋なしに薬局で販売するよう求める女性たちの声を受けて、国がことし6月から有識者による議論を始めています。

薬局での販売を求める団体は「予期せぬ妊娠で中絶すれば、女性は心身に負担を負い、学業やその後の人生にも影響する」などと訴えているのに対し、日本産婦人科医会は「性教育の充実など、広い視点に立った合意形成を進める必要がある」と慎重な姿勢を示していて、厚生労働省は、薬局での販売を行っている海外の状況も調査を行って、議論を深めていくことにしています。

15時25分
株価 500円以上下落 原油高騰で投資家の警戒感が背景に 15時35分



性暴力被害減へ学生がSNSの不適切な投稿見つけ警察に通報 岐阜 15時32分



警察学校の寮で現金賭けてトランプゲームが自習時間などに 12時35分



ショパン国際コンクール2位に反田恭平さん 4位に小林愛実さん 13時43分



北アルプス 立山で初冠雪 平年より9日遅い観測 富山 15時17分

▶ 全国のニュースを見る